



くりはら 市議会だより

第56号

平成30年4月16日



平成30年度 当初予算 総額814億円を可決 2

補正 市営住宅建設
予算 工事費に4817万円 6

常任委員会 付託議案審査報告 8

一般質問 代表質問6人・個人質問16人登壇 11

「私もひとこと」

菅原 智子さん(栗駒)・佐藤 富一さん(高清水) 22

石尊神社「火伏せ祭り」
(若柳武鎧・町舘)

平成30年度 当初予算

「栗原の未来」

今、ここから 実現のために

総額 814億 1700万円を可決

2月定例議会

2月定例議会は2月14日から3月8日まで23日間の会期で開かれました。本定例会では歴史、文化、暮らしに関わる情報や健康について学べる市民大学の開設、防犯カメラ未設置の小学校8校・中学校5校への設置事業、平成30年度から平成32年度までの第7期介護保険事業計画期間中の介護保険料を据え置きとする条例などの改正。除排雪作業業務委託料の追加、瀬峰地区幼保一体施設建設工事費の減額などの平成29年度補正予算、平成30年度の各種会計当初予算、くりはら交流プラザ建築改修工事費請負契約など50議案を原案のとおり可決しました。

また、議員発議による条例改正1件は、原案のとおり可決しました。

平成30年度の予算審査は予算特別委員会を設置し、集中審査を行いました。本会議で採決の結果、すべての予算を原案のとおり可決しました。



瀬峰幼稚園・瀬峰保育所














改修される くりはら交流プラザ

平成30年度 各種会計予算のあらまし

会計区分	平成30年度予算額	平成29年度予算額	比較増減	増減率(%)
一 般 会 計	443億8000万円	438億5000万円	5億3000万円	1.2
特 別 会 計	237億1800万円	249億1100万円	△11億9300万円	△4.8
国民健康保険特別会計(事業勘定)	81億800万円	97億6400万円	△16億5600万円	△17.0
介護保険特別会計	99億1200万円	95億9800万円	3億1400万円	3.3
後期高齢者医療特別会計	9億100万円	9億5100万円	△5000万円	△5.3
下水道事業特別会計	36億4800万円	33億8800万円	2億6000万円	7.7
農業集落排水事業特別会計	2億6900万円	2億4400万円	2500万円	10.2
合併処理浄化槽事業特別会計	3億8400万円	3億5100万円	3300万円	9.4
診療所特別会計	4億5400万円	5億6900万円	△1億1500万円	△20.2
工業団地整備事業特別会計	4200万円	4600万円	△4000万円	△8.7
水道事業会計	36億3200万円	37億1800万円	△8600万円	△2.3
病院事業会計	96億8700万円	101億3900万円	△4億5200万円	△4.5
合 計	814億1700万円	826億1800万円	△12億100万円	△1.5

栗原市の平成30年度一般会計予算の概要

<p>議 会 —議会費—</p>  <ul style="list-style-type: none"> ○議員報酬 1億2,661万円 ○印刷製本費 523万円 ○政務活動費の補助金 780万円 ○工事請負費 4,136万円 <p>3億4,106万円 1人あたり 4,926円</p>	<p>総 務 —総務費—</p>  <ul style="list-style-type: none"> ○集会施設建設等補助金 9,073万円 ○バス運行委託料・デマンド運行補助金 2億2,050万円 <p>59億8,678万円 1人あたり 86,471円</p>	<p>福 祉 —民生費—</p>  <ul style="list-style-type: none"> ○子育て応援医療費助成費 2億6,547万円 ○介護職員研修・就労支援助成費 427万円 ○児童手当 8億6,166万円 <p>104億333万円 1人あたり 150,263円</p>	<p>健康・衛生 —衛生費—</p>  <ul style="list-style-type: none"> ○大崎市民病院救命救急センター運営費負担金 5,942万円 ○各種検診等委託料 4億8,519万円 ○クリーンセンター基幹的設備改良工事費 6億5,400万円 <p>66億4,445万円 1人あたり 95,970円</p>	<p>農林水産 —農林水産業費—</p>  <ul style="list-style-type: none"> ○多面的機能支払交付金 4億3,209万円 ○中山間地域等直接支払交付金 1億4,770万円 ○くりはら和牛の郷づくり支援強化事業補助金 2,120万円 <p>26億6,205万円 1人あたり 38,450円</p>	<p>商工・観光 —商工費—</p>  <ul style="list-style-type: none"> ○道の駅整備基礎調査委託料 500万円 ○企業立地促進・同投資奨励金 7億7,964万円 ○栗駒山麓ジオパークビジターセンター整備工事費 4億2,659万円 <p>22億9,435万円 1人あたり 33,139円</p>
<p>建 設 —土木費—</p>  <ul style="list-style-type: none"> ○道路橋りょう維持費 7億2,811万円 ○道路橋りょう新設改良費 6億5,688万円 ○市営中の茎住宅建設工事費 1億6,726万円 <p>38億1,283万円 1人あたり 55,071円</p>	<p>労 働 —労働費—</p>  <ul style="list-style-type: none"> ○シルバー人材センター補助金 1,074万円 ○勤労者ライフローン貸付金 4,000万円 <p>5,121万円 1人あたり 739円</p>	<p>防 災 —消防費—</p>  <ul style="list-style-type: none"> ○消防指令センター指令装置整備工事費 8,696万円 ○非常備消防費 1億9,942万円 ○防災倉庫建設工事費 2億5,707万円 <p>18億6,249万円 1人あたり 26,901円</p>	<p>教 育 —教育費—</p>  <ul style="list-style-type: none"> ○防犯カメラ設置・トイレ洋式化改修工事費 3,720万円 ○スクールバス運行委託料 4億6,294万円 ○瀬峰中学校校舎修繕工事費 9,200万円 <p>47億4,819万円 1人あたり 68,581円</p>	<p>その他 —災害復旧・公債費—</p>  <ul style="list-style-type: none"> ○災害復旧費 2,400万円 ○公債費 54億9,921万円 <p>55億2,321万円 1人あたり 79,775円</p>	

※一部事業を掲載しています。1人あたりの金額は平成30年2月末現在の栗原市の人口69,234人で計算しています。

**ピックアップ
議会の予算を見る**

主な議会関係の予算は次のとおりです。

	予 算 額	内 容
議 員 報 酬	1 億 2,661 万円	月額報酬：議長49万7,000円、副議長43万円、議員40万1,000円×24人
議 員 期 末 手 当	3,481 万円	支給率 6月：100分の157.5、12月：100分の172.5
費 用 弁 償	465 万円	議長会・要望活動など 91万8,000円、常任委員会行政視察(10万円/1人あたり) 議会運営委員会・広報編集調査特別委員会行政視察(6万円/1人あたり)
交 際 費	100 万円	議長交際費(ホームページで公開)
印 刷 製 本 費	523 万円	市議会だより印刷代(年4回発行)、原稿作成から編集までは議員自ら作業
インターネット中継	125 万円	インターネットを利用してリアルタイム中継や録画映像を配信
工 事 請 負 費	4,136 万円	議場、議員控室、委員会室放送設備改修工事費
政 務 活 動 費	780 万円	月額2万5,000円×12カ月×26人

予算審査

ここが聞きたい

平成30年度の一般会計や8特別会計・2事業会計の予算は、議会議員が全員（議長を除く）で構成する予算特別委員会（委員長 佐藤範男議員）で審査しました。審議は市政全般にわたり、多くの質疑がありました。主な質疑をお知らせします。



佐藤範男 委員長

管財課

新たな定住促進分譲

問 定住促進分譲地の実施設計業務について、予定場所と区画数は、

答 志波姫南郷地区の運動公園を考慮しており、区画は15戸から18戸程度を見込んでいる。

危機対策課

防犯カメラ設置

問 防犯カメラの設置工事の場所と設置台数は、

答 志波姫の定住促進分譲予定地



志波姫の定住促進分譲予定地

答

犯罪の未然防止の観点から、学校周辺の道路に設置予定で、平成30年度は6台設置を見込む。道路などに設置する防犯カメラは、今回が初となる。

定住戦略室

移住定住事業

問 移住定住事業について、平成30年度の取り組み方針は、

答 子育て環境の充実や若者定住の支援策により、平成25年度から平成29年12月末まで市の移住施策を利用して移住したのは85世帯239人となった。

市政情報課

プロモーション映像

問 プロモーション映像制作業務について、映像制作の狙いと効果は、

答 栗原の人々の営みや日常生活を中心に、豊かな自然や食文化、祭り、伝統文化などを織り交ぜ、ゆったりとした時の流れを表現する映像としたい。市の認知度向上を目標に、平成

今後、さらに取り組みを進め、特に、仙台圏を中心に情報発信していきたい。

消防本部警防課

消防団のホース更新

問 消防団の消防用ホースには、だいたい穴が開いているものが見られる。更新予算はないのか。

答 市の消防団は50分団があり、毎年、定期的に新しいホースが各分団に1本ずつ行き渡るよう、50本を購入し配備している。消耗品費として予算を計上している。



火災に備えた消火訓練



鷺沢浄化センター

農林振興課

放射能吸収対策

問

放射能吸収抑制対策事業補助金および放射能吸収抑制対策調査補助金の具体的な事業内容は、

答

大豆とソバの放射能物質吸収抑制として、カリの散布の経費を支援している。また、放射能吸収抑制対策調査補助金は実際にカリを散布したかどうか確認作業を行なう再生協議会の需給調整委員への謝礼である。

田園観光課

道の駅

問

道の駅整備基礎調査業務委託料500万円の内容は、

答

交通量調査や観光客のニーズ調査などを行いながら、「道の駅」の計画などに役立てるための基礎調査を行う。

下水道課

鷺沢浄化センター

問

鷺沢浄化センターの解体工事があるようだが、解体後の敷地の活用は、

答

建屋本体は解体せず、中の電気設備、機械設備を撤去する。敷地は、最終沈殿池を解体し更地にする。その後の活用として、建屋は、下水道用の防災倉庫と考えている。

年度と比較し半分に減額しているが、この事業は地元業者の経済効果が大きい事業で期待していたが、減額となった理由は、

答

住環境リフォーム助成事業補助金は、地元業者を育成しながら実施してきた事業だが、一定の事業効果があったものとして、事業を再検討するということで半額とした。

社会福祉課

大人の居場所

問

おとなの居場所づくり事業とは。お茶っこ会との違いは、

答

各地区でお茶っこ会が開催されているが、この事業は空家・空き店舗を利用し、高齢者を含めた市民が気軽に集まれる場所、介護・福祉とは違った、孤独感を持った方のコミュニケーションの場と考えている。

教育総務課

学校トイレ洋式化改修

問

トイレ洋式化改修工事は、すべての学校が改修されるのか。

答

平成30年度の改修予定は、小学校では栗駒小学校、栗駒南小学校、鷺沢小学校の3校を予定しており、中学校は若柳中学校、栗原西中学校の2校を予定している。

トイレ改修工事は、平成

31年度までに市内全部の学校を予定している。

介護福祉課

介護従事者支援

問

介護従事者就労支援助成金は、新規に就労する人が対象か。就労支度金の意味合いがあるのか。

答

介護福祉士資格を取り、新たに、市内介護サービス事業所に就労する方が対象である。再就

職の方は、県に同様の制度があるため、対象としていない。就労支度金の意味合いである。

問

介護従事者就労支援助成金40万円を助成した後、事業所を途中でやめてしまった場合どうなるのか。

答

市内に住所があり、2年間継続して勤務することが助成条件であり、1年目・2年目と就労の証明を提出させ状況を確認し、条件を満たさなくなった場合は返還してもらおう。

